

**製品名: PIM1 ウサギモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMRe83790**

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.49mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 36 kDa ; Observed MW: 32 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	PIM1
別名	Oncogene PIM1; PIM; pim-1 kinase 44 kDa isoform; pim-1 oncogene; pim-1 oncogene (proviral integration site 1); PIM1;;PIM1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P11309
免疫原	ヒト PIM1 由来の合成ペプチド

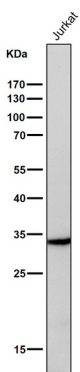
## 背景

セリン/スレオニンキナーゼ活性を有するプロトオンコゲン。細胞の生存と増殖に関与し、腫瘍形成において選択的優位性をもたらす。MYC 転写活性の調節、細胞周期進行の調節、そしてプロアポトーシスタンパク質 (BAD、MAP3K5、FOXO3) のリン酸化と阻害を介して、その発癌活性を発揮する。

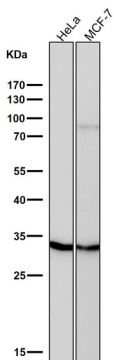
## 研究分野

## 画像データ

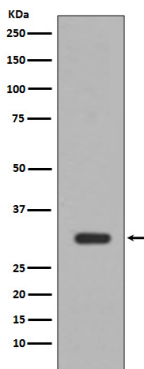
すべてのレーンでは、抗体を 1:3K に希釈して室温で 1 時間使用します。

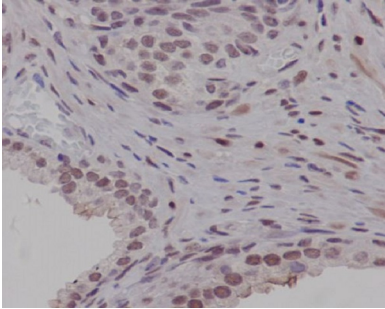


すべてのレーンでは、抗体を 1:3K に希釈して室温で 1 時間使用します。



Jurkat 細胞溶解物中の PIM1 発現のウェスタン ブロット分析。





PIM1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌の免疫組織化学分析。